

系統用蓄電池への電気の供給を目的とした 小売電気事業ライセンスを取得

～自社蓄電所での運用実績を強みに「系統用蓄電池運用サービス」提供へ～

テラスエナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：稲角 秀幸、以下「テラスエナジー」）は、系統用蓄電池への電気の供給（充電）に必要な小売電気事業ライセンス取得を目的として、経済産業大臣へ登録申請を行い、2024 年 2 月 13 日に登録されました。まずは、運転中の自社蓄電所「テラスエナジー長崎香焼エナジーストレージ」において、本日から小売電気事業ライセンスに基づいた蓄電池への電気の供給を開始します。

テラスエナジーは、再生可能エネルギー発電事業者として培ったノウハウを生かし、蓄電所の開発に取り組んできました。発電事業ライセンスとこのたび取得した小売電気事業ライセンスに基づく蓄電池の放電および充電、自社開発の総合 VPP プラットフォーム「ReEra（リエラ）」を活用した充放電管理により、一気通貫での系統用蓄電池の運用が可能になります。

現在、自社蓄電所における運用実績を基にした、他社蓄電所に提供可能な「系統用蓄電池運用サービス」を検討しています。系統用蓄電池の制御および運用に課題を持つ事業者のニーズに応えることで、再生可能エネルギー電源の有効活用や電力系統への調整力の役割をもつ、蓄電池の普及拡大への貢献を目指してまいります。